

令和2年5月13日(水) No.448



グリットを高め いつも仲間とともに 夢のある学校

里中だより

川口市立里中学校
川口市里621番地
Tel 048-282-5708
さわやか相談室 284-1010
1年201名 2年212名 3年176名
<http://www.sato-chu.com/>

言葉は力をもっている

校長 荻上 晃司

現在、新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を振るっています。新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、闘病中の方々に心からお見舞い申し上げます。また、リスクと闘いながら感染拡大防止にご尽力されている医療関係者をはじめとした多くの皆さまに心から感謝申し上げます。本校におきましても教職員一同、一日も早く平穏な日常が訪れることを心から願い、皆さまの不安を払拭できるよう学校の再開に向けて引き続き準備を進めてまいります。

さて、私は「言葉は大きな力をもっている」と感じています。相手を思いやる言葉は、人の心を温かくします。心無い言葉は、人の心を傷つけ、力を奪います。相手に向けた言葉は、自分の心も聞いています。心無い言葉は相手だけでなく、鏡に反射するように、自分の心も傷つけ、自分の力を奪うことにつながります。

現在、世界中の人々が戸惑い、苦しみ、時には誰かを責めたりしながら生活しています。しかし、感染者を特定しようとすることや、SNS等で悪口や冷やかし、誤った情報等を発信することは、相手のプライバシーへの配慮を欠くとともに、偏見や差別につながり、断じて許されないものです。また、全国において、感染者の対応にあたっている医療・福祉従事者をはじめ、社会のために働く方々やそのご家族に対する偏見や差別が広がっているとのこと。こうした偏見や差別は感染者のみならず、対応にあたる関係者やそのご家族の日常生活を困難にし、心を傷つけ、力を奪い、過度な不安や恐怖を与えかねません。このような行為は絶対にしないでください。このような行為をしても気持ちは楽になりません。自分の力も奪っていきますから、よけいに気分が沈みます。苦しい時だからこそ周りの人に思いやりの心を持ち、声を掛け合い、みんなで力を合わせて感染症との長い闘いを乗り越えましょう。タイムアップの笛が鳴り、ともに闘った仲間たちと喜びを分かち合える日が来ることを信じて。

ご心配なこと、相談したいこと等がございましたら、お気軽にご利用ください。誰かに状況を話すことで不安が和らぐこともあると思います。

○24時間子供SOSダイヤル(保護者・子供用) 0120-0-78310

○本校さわやか相談室 048(284)1010

・5月の相談日

5月7日(木) 8日(金) 12日(火) 13日(水) 15日(金) 19日(火) 20日(水)

22日(金) 26日(火) 27日(水) 29日(金)

・時間 (火・水) 8:30~13:30 (金) 8:30~11:30